

CCBJニュースレター 第107号

2023年5月31日

会員の皆様、

TSグループの後援を受けCCBJが主催したシュラスコイベント「フォーゴ・ノ・シャオン」にお集まりいただきました皆様に感謝申し上げます。おいしいシュラスコを味わいながら旧交を温め、人脈を広げる機会となりました。

6月28日、駐日ブラジル大使館ではCCBJの定時総会が開催されますので、皆様ご出席くださいますようお願い申し上げます。詳細につきましては近日中に改めてご案内いたします。

今月号では、CCBJアワード・パーソン・オブ・ザ・イヤーのトロフィー制作にご協力賜りました大竹富江文化センター長のリカルド・オオタケ氏にご寄稿いただきました。大竹富江文化センターは文化芸術普及の重要な拠点となっています。

新型コロナウイルスの感染件数が減少する中、ブラジルを訪れる外国人旅行者の数は25%増加すると見込まれています。伝統工芸品の販売成功に役立つ地理的表示保護制度や、ブラジル産農産物の新市場開拓に関する記事も掲載しましたので、是非ご覧ください。

それではどうぞよろしく申し上げます。

CCBJ会頭

行徳セルソ

(寄稿)

アートがつなぐブラジルと日本

大竹富江文化センター長
リカルド・オオタケ氏

在日ブラジル商工会議所は、ブラジル国内での認知度はそれほど高くないものの、経済活動にとどまらず日本とブラジルの関係を深める上で重要な意味を持つ様々な活動を展開している。

グアルーリョス国際空港の広場に設置された大竹富江の彫刻は、日本人のブラジル移民100周年を記念して制作され、サンパウロの日系人コミュニティから寄贈された。富江は作品を空港に設置することを提案し、日本とブラジルを結ぶ地球一周の旅を表したデザインとなった。かつては船で45日もかかっていた両国間の旅が100年後には1日足らずで実現するようになったことから、空中に浮かぶフォルムのアイデアが生まれた。

重さ17トンのこの彫刻は鋼鉄製で、内部と外部の構造はボイラーを使って同時に作られた。運搬のため分割後、再度溶接し自動車用塗料で再塗装した。

この作品の縮小版は、日伯間の交流に貢献した人物に贈られるCCBJアワードのトロフィーとして使われている。

トロフィー制作を仲介した大竹富江文化センターは、サンパウロのピニェイロス地区にあり、視覚芸術をはじめとする様々な芸術様式の展覧会を開催している。20年間の活動で、日本人アーティストや建築家、映画監督、デザイナーら約10名の展覧会も含め、これまでに約300の展覧会を開催している。

大竹富江文化センターの建物は、ブラジルでも有数の生産性と質の高さで知られる建築家であり、駐日ブラジル大使館や大使公邸も手がけた、ルイ・オオタケが設計し、2023年には完成から40周年を迎える。

CCBJの活動は、ブラジルと日本の強い結びつきを象徴するものだ。

(経済)

ブラジル行きフライト増便

ブラジル観光公社が旅行調査会社フォワードキーズ（Forward Keys）のデータを元にまとめた報告によると、今年4月から12月までのブラジル行き国際線の提供座席数は970万席に達する見込みです。前年同期比では200万席増え、26%増となります。ブラジル観光公社のマルセロ・フレイショ総裁は、「ブラジルの素晴らしさを旅行者にどれだけアピールしても、航空券が購入できなければ意味がない。国際観光の発展にとって、航空路線による接続は常に大きなボトルネックとなってきたが、今年に入ってから3ヶ月間に大きな成果を挙げることができた。先週も外国の航空会社32社と新たな路線に関する協議を行った」と述べています。

詳細はこちら：<https://www.gov.br/pt-br/noticias/viagens-e-turismo/2023/04/destino-brasil-pais-tera-2-milhoes-de-novos-assentos-em-voos-internacionais-ate-o-fim-do-ano>

出所：ブラジル連邦政府

地理的表示でブラジル工芸品の価値向上

ブラジル国内12地域で作られる工芸品が地理的表示（品質や伝統が産地の環境条件や生産方法に結びついている商品に与えられる認証）保護の対象として認定されました。ブラジル零細小企業支援サービス（SEBRAE）と知的財産庁（INPI）による取り組みで、地理的表示の登録には、まず対象地域の可能性の見極めから始まり、その後工芸作家本人が登録申請の方法について指

導を受けます。新たな登録製品には、トカンチンス州ジャラパオン市で作られるカピンドウラードを使った工芸品や、エスピリト・サント州ゴイアベイラ市の土鍋などが含まれます。

詳細はこちら：<https://agenciasebrae.com.br/modelos-de-negocio/indicacao-geografica-e-diferencial-para-o-artesanato-brasileiro/>

出所：SEBRAE

ブラジル産農産物 新たに**18**市場を獲得

今年に入ってから数ヶ月間で、新たに18カ国でブラジル産の農産物の輸入が解禁されました。輸入解禁の通達は各国の保健衛生当局からブラジル農務省宛に送られました。中国ではブラジル産の鶏と豚由来の肉骨粉、マレーシアでは牛ゼラチン、メキシコでは牛と豚の生肉、加熱処理済み鶏肉の輸入が解禁されています。

詳細はこちら：<https://www.gov.br/agricultura/pt-br/assuntos/noticias/brasil-ja-conquistou-18-mercados-nos-primeiros-meses-de-2023>

出所：ブラジル連邦政府